

NAKAHARA Popolare Vol.76

Popolareとは、イタリア語の「市民」や「民間」を意味する言葉で、「私たち（市民）の手で作っていききたい、身近なボランティア情報を届けたい」という想いが込められています。

川崎市中原区社会福祉協議会
なかはらボランティアセンター

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1-34

TEL 044-722-5581/FAX 044-711-1260

URL <http://www.nakaharaku-shakyo.jp/>

Mail nakahara-vc@csk-kawasaki.or.jp



なかはらボランティアセンター主催

災害ボランティア講座

のご案内

災害時は、ボランティアによる支援活動が大きな力となります。ボランティア活動の内容や、参加する際の基本的な注意事項について学ぶ講座です。



日時▶9月25日(木) 14:00～16:00

会場▶福祉パルなかはら(中原区今井上町1-34 和田ビル1階)

講師▶SL防災ボランティアネットワーク
植田 このみ氏

対象▶中原区及び近隣に在住・在学・在勤の方でボランティアに興味がある方 20名

申込期間▶8月1日(金)～9月4日(木)

申込方法▶HP掲載の申込書に必要事項を記載し、電話・FAX・来所にて申込み

【申込先・問合せ】 なかはらボランティアセンター
川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル1階
TEL 044-722-5581 FAX 044-711-1260

ボラ嬢クイズ

Q.子ども食堂を利用するのに、年齢制限はある？ない？

- ① ある
- ② ない



答えは紙面のどこかにあります。
探してみてくださいね！

第29回 なかはら福祉健康まつり 参加団体募集！

詳しくは中原区社会福祉協議会のHPをご覧ください。



昨年の福祉健康まつりの様子

参加エントリー
8月15日(金)まで

No76

備えあれば憂いなし



原案：ポポラーレ編集委員
イラスト：モモリアキヨ



🎉 なかはらボランティアセンター担当が直撃! 🎉

ボランティアしてるあの人に聞いてみました!

今回は、ボランティア団体、「ひだまりの会」の【こども食堂どり〜むキッチン】で活動されている中村洋子さんにお話をうかがいました。



どり〜むキッチンの様子▶

Q. 子ども食堂【どり〜むキッチン】について、紹介をお願いいたします。

A. 2022年7月まだコロナ禍でしたが、「ひだまりの会」代表の渡辺さんが中心となって中原区を拠点にスタートしました。【子ども食堂】という名前ではありますが、年配の方から、小学生、小さなお子様連れのご家族、多世代さまざまな方達が足を運んでくださいます。月1回のこの日を、みなさんとても楽しみに来てくださり、幼い頃からいらしているお子さん達の成長を、お食事しながら、日々の何気ない出来事のおしゃべり、お食事の後には、レクリエーションなども楽しんだりしています。現在は8名ほどで、無理なく出来る時にできる人たちで、楽しく活動しています。



Q. 中村さんご自身が、ボランティア活動を始めようと思ったきっかけは何ですか?

A. もともと、【子ども食堂】にとっても興味があり、〈食べることってとても大事〉という思いを持っていました。そんな中、住まいから近くにあるこちらのボランティアを募集していた、代表の渡辺さんと出会えたのがきっかけです。



Q. 活動をするうえで気を付けていることはありますか?

A. せっかくご縁あって集まった人たちなので、コミュニケーションをとり、繋がりを作っていけたら、と思っています。本当のおじいちゃんおばあちゃんは遠くに住んでいるためなかなか会えない子ども達。お孫さん達は成長され、遠くに行かれたため、昔を思い出しながら、ふれあっていらっしゃるご年配のみなさん。こちらに集まってくださるみなさんが、ここに来ることで、日々のパワーとなってくれたら、という思いで、お手伝いさせていただいています。



Q. ボランティア活動をしているなかで印象に残っていることはありますか?

A. 「普段は家では食べないのに、ここで初めて食べてくれた!」というお母様の声。「一人だと、なかなか食べないのよね。」というご年配の方。召し上がった後に、「おいしかった!」と喜んでくださる言葉が、とても嬉しく励みになり、自分も力をいただいています。月1回の開催なので、「じょうずにしゃべれるようになった!」と、小さなお子さんの日々の成長を、共に喜びあったりして、楽しませていただいています。



最後に、これからボランティアを始めようと思っている人に向けてメッセージをお願いします。

興味があったら、まずは挑戦して参加してみてほしいな、と思います。全部やらなくても、ボランティアなので、「できる人ができるときに!」の気持ちで大丈夫!ボランティアとはいっても、自分が楽しめる気持ちがないと、やり続ける事は難しいと思います。【気負わず、自分が楽しめるものを、自分の出来るところから】やってみていただければ、と思います。



☆☆中村さん、どり〜むキッチンのみなさん、ご協力ありがとうございました☆☆



・ボランティア募集・

こはるびより

団体紹介 高齢者向けデイサービス施設。元気な方が多く、明るい場所です。

活動内容 利用者様との会話やレクリエーション、手作業の補助等。

時 間 月曜日～土曜日 9:30～16:40

場 所 こはるびより
(中原区宮内2-15-16 ガーデン桜1階)

交通費 実費支給(1日上限500円)

問合せ 担当 森永

TEL 044-982-9177



オアシス井田

団体紹介 主に精神障害者の方が利用している地域活動支援センターです。各種プログラムの提供を通じ、日中活動の支援を行っています。

活動内容 プログラム中のお手伝い(内容は様々)

条 件 ・利用者の方をメインに考え、プログラムのフォローができる方
・利用者の方と一緒に楽しめる方

時 間 月曜日～金曜日

10:00～11:30 / 14:00～15:30

場 所 オアシス井田
(中原区井田中ノ町41-7)

問合せ TEL 044-789-9743

・メンバー募集・

中原区肢体不自由児者父母の会

団体紹介 重度障害児者を持つ親の会です。区・市・県・全国的につながる組織団体です。

活動内容 中原区内の団体として、区内の行事には積極的にPRを兼ねて参加し、会員相互の親睦とリフレッシュに心がけています。

時 間 不定期

場 所 中原区

問合せ 野呂

電話 044-701-7963

メール rtf01188@nifty.com



ボランティアグループ ひまわりの会

団体紹介 ご高齢の方、お一人の方、障がいのある方々の生活介助、病院送迎(ご相談に応じます)、話し相手などを行っています。

活動内容 病院送迎・話し相手、散歩の付き添い、子守支援

時 間 利用者の時間に合わせて概ね9:00～17:00

場 所 ご利用者の希望する場所(病院・ご自宅)

条 件 健康で明るい方

問合せ TEL 044-422-7372

『ボラ情ひろば』に記事を書かせてみませんか？

ポポラーレに掲載するボランティア情報を募集します。ボランティアに来て欲しい、ボランティアとして活動したい団体さんはいませんか？ 希望する団体さんにご連絡ください！



夏休みこそボランティアにチャレンジ

〈ボラ・ナビ2025のご案内〉

★〈ボラ・ナビ2025〉ってなんだろう？★

〈ボラ・ナビ〉とは、「ボランティアはしてみたいけど、気軽に探すにはどうしたらよいのかな。。」という方のための、川崎市内のボランティア情報を集めた情報冊子のこと。

分野ごとのボランティア募集のみでなく、ボランティア活動に参加するにあたっての準備手順や、ボランティア活動についての相談窓口、更には安心して活動するための保険に関する紹介等もわかりやすく掲載されています。

【配布場所】 ●川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター
●各区社会福祉協議会



ボラ・ナビ2025

★〈ボラ・ナビ2025〉はWEBでも簡単にみることができます★

「ボラナビ2025」で検索⇒各団体のホームページに直接アクセスすることができて便利！WEB版に記載の各団体連絡先よりお問い合わせも可能です。
ぜひ、ご活用ください☆



こちらからもアクセスできます→

ボラ嬢クイズの答え



②ない

子どもから大人まで、だれでも利用でき、「食べること」を通して、多世代の地域交流の場としても活用されています。

なかはらボランティアセンター
LINE公式アカウント
友達登録
募集中！



なかはらボランティアセンター相談窓口

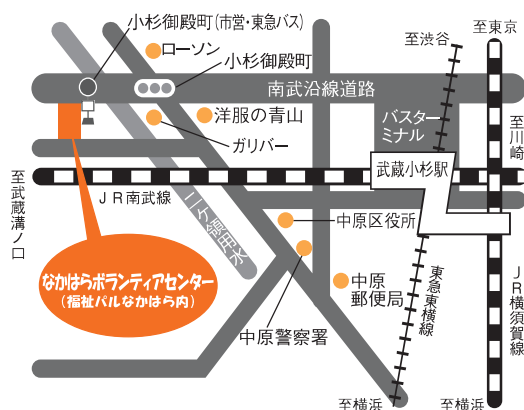
ボランティア活動希望・ボランティア派遣依頼等、ボランティアに興味のある方は気軽にご連絡ください。

月曜日～金曜日 9:00～17:00

電話：044-722-5581

ポポラーレを紹介してみませんか？

- ・ポポラーレを置いてくださる施設やお店
 - ・ポポラーレをご自身のブログやホームページで紹介してくださる方を募集しています。
- 希望や興味のある方はお気軽にご連絡ください。



なかはらボランティアセンターへのアクセス

【公共交通機関】

JR南武線・横須賀線・東急東横線武蔵小杉駅より徒歩10分

※駐車場がありませんので、車での来所はご遠慮ください。

編集後記

夏山キャンプの季節になってきましたね。
様々なキャンプグッズを見ていると「これって災害時にも使えるかも!？」と思うものも見受けられます。インドア派の私ですが、イザという時のためにキャンプグッズを揃えて、たまにはキャンプに行ってみようかな？
(ハマー)

次号は令和7年10月発行です